

鴨島商業高校・阿波農業高校の再編統合に係る計画

平成20年3月

徳島県教育委員会

## 目 次

○ 新高校の概要 .....	1
1 設置場所 .....	1
2 設置学科 .....	1
3 再編統合時期 .....	1
4 統合形態 .....	1
5 教育の基本方針 .....	1
6 教育内容 .....	2
7 教育環境の整備 .....	4
8 開校に向けた取り組み .....	4
※ 新高校への統合イメージ図 .....	5
※ 新高校における教育のイメージ図 .....	6

## ○ 新高校の概要

鴨島商業高校と阿波農業高校を再編統合し、新高校を設置する。

新高校においては、鴨島商業高校、阿波農業高校が培ってきた商業教育、農業教育を継承するとともに、食の安全・安心の観点からの教育を加え、商業科・農業科併設のメリットを活かした教育を行うこととする。

### 1 設置場所

新高校は、現鴨島商業高校の校地に設置する。

※ 農業科の実習については、現阿波農業高校の実習施設及び実習地を活用する。実習に際しての移動は、実習用バスを利用する。

### 2 設置学科 <小学科名は仮称>

大学科	小学科	大学科	小学科
商業科 (3学級程度)	会計ビジネス科 情報ビジネス科 食ビジネス科	農業科 (3学級程度)	農業科学科 生物活用科

### 3 再編統合時期

新高校の開校年度は、平成24年度とする。

### 4 統合形態

平成22年度、平成23年度に鴨島商業高校、阿波農業高校に入学した生徒は、平成24年度に新高校に転学し、新高校の生徒として卒業する。

### 5 教育の基本方針

#### (1) 目指す学校像

- ① 生徒が希望する進路の実現を目指す学校
- ② 地域の発展に貢献できる人材育成を目指す学校
- ③ 豊かな人間性や共生の心を培う学校

## (2) 育てたい生徒像

- ① 自己の目標や夢の実現に向かって、意欲的に取り組む生徒
- ② 商業・農業に関する専門知識・技術を身に付け、地域の発展に貢献できる生徒
- ③ 地域を愛し、心身共にたくましく礼儀正しい生徒

## 6 教育内容

### (1) 特色ある教育

- ① 地域に根ざした両校教育の伝統を継承し、融合・発展させた多様な教育
  - ア 農業体験から調理，店舗経営まで，総合的に学習できる食ビジネス科を新しく設置する。
  - イ 生徒の適性，興味・関心，進路希望などに応じ，学科の枠を越えて幅広く学習できる総合選択制を導入する。
  - ウ 高度な資格取得や専門性を活かした就職・大学進学等にも対応した教育を行う。
- ② 地域と連携し，地域の活性化に資する実践的な教育
  - ア 商工会議所，商工会，商店街，JA，農業大学校，篤農家など，地域の教育資源を活用した実践的な教育を行う。
  - イ 地域の特性を活かした新商品の開発，販売など，地域と連携した起業家教育を行う。
- ③ 地域の自然や文化と触れ合う体験的な教育や，食の安全・安心の観点からの教育
  - ア 環境に配慮した安全で安心な有機農法，健康な食生活，地域の食材の活用方法などについて体験的な教育を行う。
  - イ 園芸作物や愛玩動物との触れ合いを通じた癒し効果と，その活用方法などについて体験的な教育を行う。

## (2) 各学科の教育

### ① 商業科

会計ビジネス科	簿記会計分野を重点学習分野とし、取引の仕訳から決算に至るまでの簿記の仕組みや、材料を仕入れ、加工し、製品として販売する製造業で行われる原価計算の学習はもちろん、企業で広く使われている会計ソフトを利用した会計業務や経営分析についても学習し、会計活用能力を身に付けさせ、経理業務従事者などを育成する。
情報ビジネス科	経営情報分野を重点学習分野とし、表計算・データベースソフトを使ったデータ処理の学習はもちろん、グラフィックソフトを使った図形作成・画像処理、地域の特産品などのネット販売についても学習し、情報活用能力を身に付けさせ、Webデザイナーやインターネットを活用した起業家などを育成する。
食ビジネス科	有機農法などによる安全・安心な野菜・果樹の栽培、地域の食材などを使った調理・製菓実習及び珈琲・紅茶などのドリンク実習、開業に向けての市場調査や資金計画、販売促進、財務諸表・税務申告書の作成など、食材調達から調理、店舗経営まで総合的に学習し、自然食レストラン・カフェの経営、食品販売などの食ビジネス従事者を育成する。

### ② 農業科

農業科学科	食料供給分野を重点学習分野とし、豊かな食生活を提供する農業の社会的役割を学ぶとともに、野菜・果樹などの栽培活動を通して、有機農法など環境に配慮した持続的な農業生産について学習し、食味や安全性などの品質や生産性の向上を図る知識と技術を身に付けさせ、農業後継者や農業技術者などを育成する。
生物活用科	ヒューマンサービス分野を重点学習分野とし、草花、ハーブなどの園芸作物の栽培や愛玩動物などの飼育の基礎・基本を学ぶとともに、植物や動物が人間生活にもたらす癒し効果とその活用方法などについて学習し、園芸装飾技能士やフラワー装飾技能士などの、農業関連技術者を育成する。

## 7 教育環境の整備

- (1) 既存の施設及び実習地を有効活用する。
- (2) 計画的に施設の耐震化を行う。
- (3) 必要となる施設・設備の充実を図る。

## 8 開校に向けた取り組み

開校準備委員会を設置し、開校準備を進める。

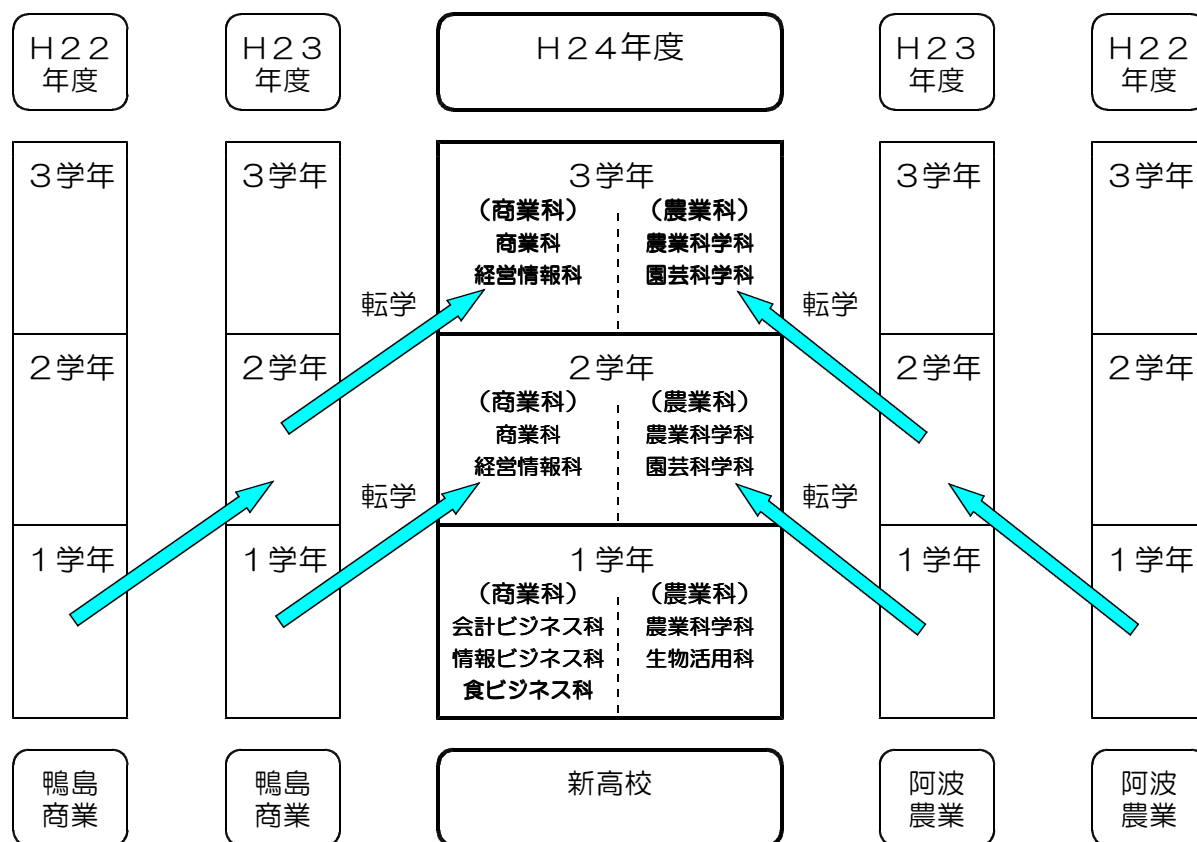
### (1) 構成員

鴨島商業高校、阿波農業高校及び県教育委員会の関係職員

### (2) 検討内容

- ① 学校運営に関すること  
(学校の教育目標、学科の教育目標、教育課程、必要な教育施設、生徒募集、学則、諸規程など)
- ② 校名、校章、校歌、校旗、制服に関すること
- ③ 円滑な統合を図るための学校間連携に関すること
- ④ その他(部活動など)

※ 新高校への統合イメージ図



- (1) 平成21年度までに、鴨島商業高校及び阿波農業高校に入学した生徒は、それぞれの学校の生徒として卒業する。
- (2) 平成22年度に鴨島商業高校に入学した生徒は、平成22・23年度の2年間は鴨島商業高校の生徒として学習し、平成24年度に新高校に転学し、新高校の生徒として卒業する。

平成23年度に鴨島商業高校に入学した生徒は、平成23年度は鴨島商業高校の生徒として学習し、平成24年度に新高校に転学し、新高校の生徒として卒業する。

なお、平成22・23年度に、鴨島商業高校に入学した生徒が所属する学科は、新高校開校時2・3学年において設置し、卒業まで入学時の教育課程を継続する。

- (3) 平成22年度に阿波農業高校に入学した生徒は、平成22・23年度の2年間は阿波農業高校の生徒として、現阿波農業高校の校舎で学習し、平成24年度に新高校に転学し、新高校の生徒として卒業する。

平成23年度に阿波農業高校に入学した生徒は、平成23年度は阿波農業高校の生徒として、現阿波農業高校の校舎で学習し、平成24年度に新高校に転学し、新高校の生徒として卒業する。

なお、平成22・23年度に、阿波農業高校に入学した生徒が所属する学科は、新高校開校時2・3学年において設置し、卒業まで入学時の教育課程を継続する。

※ 新高校における教育のイメージ図

